

## セミナーのご案内

### 『役員への女性登用 コーポレートガバナンスのグローバルトレンド』

#### *Women in the Boardroom: The Recent Global Trend in Corporate Governance*

日本における「コーポレートガバナンス・コード」の適用に関して活発な意見が繰り広げられる中、本セミナーでは、上場企業における女性活躍促進への取り組みについて、コーポレートガバナンスの観点からアメリカの事例を中心にお話します。また、女性役員登用促進策や、職場で活躍しながらいかにワークライフバランスを実現していくかについてもお話される予定です。更に、日本やその他の国々における役員への女性登用を含む社内の多様性確保の潮流についても説明致します。

また、講義の後、日本社会における女性の役割向上策についてワークショップスタイルのディスカッションを行います。

講師： デロイトトウシュートーマツリミテッド コーポレートガバナンス&公共政策担当

マネージングディレクター ダン・コニグスバーグ 氏

日時： 6月26日（金） 午後2時30分～4時

会場： 福岡アメリカン・センター

（福岡市中央区天神ソラリアパークサイドビル8F。一階にローソンが入った三越デパートと警固神社の間のビルです）

司会： 女性の大活躍推進福岡県会議 企画委員会副委員長/  
福岡地域戦略推進協議会 シニアフェロー 松田美幸氏

言語： 日・英語（同時通訳で行います）

定員： 先着順80名

参加： 参加費は無料。こちらのサイトから申し込みをお願いします。

<https://business.form-mailer.jp/fms/c40f71ac43637>（定員超過の場合のみご連絡致します。）なお、入館の際には写真付き身分証明証の掲示と持ち込み荷物の検査があります。



## ダン・コニグスバーグ

Dan Konigsburg    Managing Director, Corporate Governance and Public Policy, Deloitte Touche Tohmatsu Limited

デロイトトウシュートーマツリミテッドのコーポレートガバナンス & 公共政策担当マネージングディレクター。デロイトのコーポレートガバナンスグローバルセンターを率いており、ニューヨークを拠点としている。グローバルセンターは、35カ国のガバナンスセンターのネットワークを通じてコーポレートガバナンスの重要な分野における対話を促進している。グローバルセンターはデロイトのメンバー企業によって開発されたガバメント問題に関するソートリーダーシップ\*活動のコーディネートをしている。

デロイトの公共政策担当リーダーとして、ワシントン DC ならびにブリュッセルにて資本市場、経済、社会全体に影響を及ぼす重要な政策問題に関わっている政府関係者、政治家、投資家、および非政府組織との関係構築を担っているチームを統括している。

デロイトに入社する前は、スタンダード & プアーズ(Standard & Poor's)のロンドンそしてその後ニューヨークのコーポレートガバナンスディレクターを務めた。S&P での 8 年超に及ぶ期間に渡り、格付け対象企業のコーポレートガバナンスを評価するアプリケーションサービスを開発すること、およびガバナンス分析を信用格付けに統合することに責任を負ってきた。

パリの経済協力開発機構(OECD)の経済産業諮問委員会(BIAC)のコーポレートガバナンスに関するタスクフォースの座長を務め、国際コーポレートガバナンスネットワークのビジネス倫理委員のメンバーである。エール大学よりロシア・東欧学にて学士号を取得。日本での講演機会も多い。

\*ソートリーダーシップとは、特定の課題やテーマに対して、企業がその解決策となりうる主張、思いや、理念(ソート)などを掲げ、顧客を社会からの共感と評価を生み出すこと。